

熱い闘魂、ど根性 — 飛雄馬よ燃える 命つきるまで!



巨人の星

原作■梶原一騎・川崎のぼる（講談社刊）

総指揮■梶原一騎 / 製作■川野泰彦 / 監督■長浜忠夫・出崎 哲 / 音楽監督■渡辺岳夫（サテライト・レコード）
主題歌「マイ・チャンプ」 / 製作■三協映画 / 製作協力■東京ムービー新社 / 配給■富士映画（カラー作品）



定岡 正二

松本 匡史

西本 聖

篠塚 利夫

中畑 清

江川 卓

原 辰徳

★巨人軍選手登場!!

アニメ映画として製作するにあたって、骨子のドラマを損わない範囲で、V1達成の原動力になった巨人軍の若手達が、アニメ化されてフィルムに登場する。ゴールデン・ルーキー原辰徳をはじめとして、中畑・西本・篠塚・定岡・角・松本、そして江川である。アニメになって生々と登場して、走り、投げ、打つ、を見せてくれるのがたまらない魅力の一つといえます。

★帰って来た星飛雄馬!

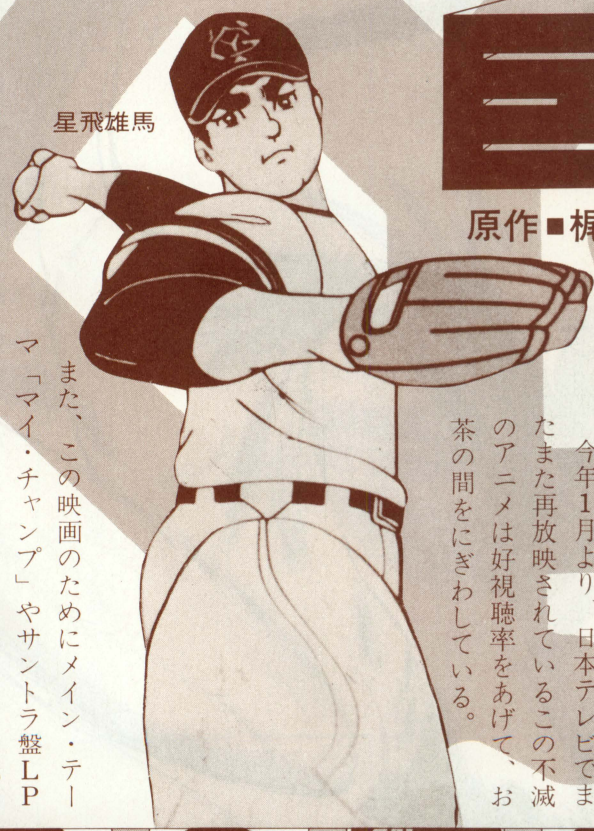
「巨人の星」は、今から16年前（昭和41年）に「少年マガジン」に連載され、野球というグラウンドを舞台として親子関係に真っ向うから挑んだ「父と子の葛藤」とも言える大河ドラマであった。

戦後の民主教育の流れを変えたとも言える父・星一徹と子・星飛雄馬の関係は、マイホームパパの流行した当時、あらゆるマスコミや家庭に問題提起をすると共に、万人を泣かせ、劇画に市民権を持たせた。まさに「アニメ界の金字塔」を打ちたてた画期的な作品といえるだろう。また、劇画連載にとどまらず、アニメTVドラマとして昭和43年3月30日から、昭和46年9月18日に至るまでの3年半を一期、その後、再、再々放映が相つき「新・巨人の星」に至るまで延べ12年間放映された。TVアニメとして、未だ打ち破ら

巨人の星

原作 ■ 梶原一騎・川崎のぼる <講談社刊>

総指揮・梶原一騎 / 製作 ■ 川野泰彦 / 監督 ■ 長浜忠夫・出崎哲
音楽監督 ■ 渡辺岳夫 (サントラ集・オレンジハウスレコード) 主題歌「マイ・チャンプ」
製作 ■ 三協映画の製作協力・東京ムービー新社 配給 ■ 富士映画



星飛雄馬

れることのない、最高放映回数と、最高視聴率36・7%を記録し、昭和40年代は、「巨人の星」一色に塗りつぶされたと言っても過言ではない。
年代を超え、語りつがれているこのドラマの骨子「父と子の葛藤」を下地に、野球に全てをぶつける星飛雄馬の男としての人生を描く、本格的な劇場用アニメ映画が、この「巨人の星」である。

★TVにレコード快調!

今年1月より、日本テレビでまたまた再放映されているこの不滅のアニメは好視聴率をあげて、お茶の間をにぎわしている。

また、この映画のためにメイン・テーマ「マイ・チャンプ」やサントラ盤LPがオレンジ・ハウスレコードから発売されて好調な売れ行きである。もちろん、あのヒット曲「行け行け飛雄馬」は、後楽園の巨人戦でいまでもって流され、巨人ファンの熱い血を燃えあげさせている。

カラー作品(二時間五〇分)



王 貞治

長島 茂雄

伴 宙太

左門 豊作

花形 満

星 明子

星 一徹

8 (土) 夏休みロードショー

上映時間 (8月中のみ9:00より)

9:00	11:10	1:20	3:30	5:40
------	-------	------	------	------

地下鉄東銀座駅下車

銀座ロキシ (541) 2716

池袋 日勝地下 (971) 1977

東口バベルコ並び

《特別優待割引券》

当日一般1,500円のところ1,200円、大・高・中1,100円のところ1,000円、小人900円のところ800円にて御入場になれます。
★このチラシをご持参の方は1枚につき3名様まで左記の劇場にて上映中有効です。
★このチラシに料金をそえて劇場窓口にお出し下さい。